



第184回 糖尿病教育学習研究会 (トップセミナー)
第223回 IIDES糖尿病研究会
第158回 CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2025年4月26日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸国際会館8階 802・803号室
神戸市中央区御幸通 8-1-6 TEL:078-230-3196

プログラム :

14:00~14:15 小野薬品工業株式会社 —情報提供—

14:15~15:45 (座長: 富永 洋一 社会医療法人 愛仁会 総合健康センター 所長,
NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

(14:15~14:45)

講演1. 『糖尿病運動療法—求められる支援を簡潔に—』

北播磨総合医療センターリハビリテーション室 北村 和也 先生

(14:45~15:45)

講演2. 『更なる進歩を遂げる糖尿病治療と個別化医療』

兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科 芳野 啓 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長,
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演3. 『臓器保護を念頭においた2型糖尿病薬物治療』

神戸市立西神戸医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長 孫 徹 先生

注) ① 会場とオンライン同時配信によりハイブリッド講演会になります。

② 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。

(1) 参加費: 2000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、オンライン参加か会場参加か(オンラインの場合、必要な単位申請先)を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ更新のための認定単位が必要な方はWeb講習は対象外です。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL:078-591-7515 FAX:078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

※ 日医生涯教育講座認定 CC76・3単位 申請中

※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会〈第2群〉1単位 (オンライン参加不可) 申請中

※ 日病薬薬学認定制度 V-2・2単位 (オンライン参加不可) 申請中

※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は4月24日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
 2. 入金確認後、事前登録URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
 3. 当日オンライントラブル連絡先：小野薬品工業株式会社 窓口 森翔希 (TEL:080-9944-3600)
- ※ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

- 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。
キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。
キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)を送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表を送付いたします。

一抄録一

講演1. 『糖尿病運動療法—求められる支援を簡潔に—』

北村 和也 先生 北播磨総合医療センター リハビリテーション室

糖尿病を持つ方に運動療法の支援を求められる機会は少なくありません。しかしながら、教育入院のようにじっくりと時間をかけて向き合える場面よりも、より短時間での関わりの中で支援を求められる場面の方が多いのではないのでしょうか？本講演では、運動療法支援で伝えたい基本事項と、短時間での支援の実践について一緒に考えていきたいと思います。

講演2. 『更なる進歩を遂げる糖尿病治療と個別化医療』

芳野 啓 先生 兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科

糖尿病治療は、近年、技術の進歩と新しい治療薬の登場によって大きく発展を遂げている。SGLT2阻害薬やGLP-1受容体作動薬といった薬剤は血糖の改善だけでなく、心血管疾患や腎症の予防にも寄与する治療が可能となった。また、持続血糖測定(OGM)やインスリンポンプの普及により、1型糖尿病をはじめとしたインスリン治療を必要とする方々の血糖も改善されてきている。それらにより、日本糖尿病学会が掲げている目標『1000万人の糖尿病患者さん一人ひとりに最適な1000万通りの個別化医療』が実践されつつある。本講演では、最新の糖尿病治療に基づいた個別化医療について発表する。

講演3. 『臓器保護を念頭においた2型糖尿病薬物治療』

孫 徹 先生 神戸市立西神戸医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長

近年SGLT2阻害薬やGLP1受容体作動薬など、2型糖尿病患者において心血管合併症を抑制するエビデンスのある薬剤が注目を集めている。本講演ではそれらの薬剤を念頭に臓器保護の観点から2型糖尿病の薬物療法を概説する。

◇会場案内図(神戸国際会館)

神戸国際会館 会議室802・803号室
(神戸国際会館1F奥の東エレベーターをご利用下さい。)

